



2023.5.25(木)
No.18
文責
松永



今年度・・・「人権の花」運動に取り組みます！

「人権の花」運動は、法務省より主に小学生を対象とした啓発運動で、昭和57年度から実施されている活動です。具体的な内容としては、学校に花のタネ、栽培に必要な土やプランターなどが配布され、それを子どもたちが協力し育てていき、咲いた花を楽しんだりタネをとったりしていきます。そうした活動を通して、生命の尊さを実感し、その中で豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を体得することを目的としたものです。毎年、各区1校ずつが担当している活動で、今年度の中央区の担当が本校というわけです。大江小では、これまでの人権教育の取組に加えて、各学級で「人権の花」運動にも取り組んでいきます。その推進役として、ハートフル委員会が設置されました。

5月19日(金)に、「人権の花」運動のスタートとなる伝達式が、朝の時間に行われました。前日の給食時に放送で、担当の中島先生から「人権の花」運動についての説明を聴いたり、伝達式に向けてタイトルの文字や花の色塗りを1～4年生が担当したりしたことで、子どもたちも意識を高めて参加していました。当日は、関係者においでいただき、花のタネと必要な道具類の伝達とあわせて、人権擁護委員の方からの話もありました。人権イメージキャラクターの人KENまもる君と人KENあゆみちゃん、それにラブミンの登場に、子どもたちは大喜びで嬉しそうに手を振る子どもたちがいっぱいでした。一年間の取組ではありますが、いただいた機会を有効に活用して、子どもたちの学びにいかしていきたいと考えています。



「種をまこう」

種をまこう 種をまこう 心の中に種をまこう
私の心 あなたの心 みんなの心に種をまこう

生まれたばかりのやわらかい心に 「人権」という名の種をまこう

そして 「思いやり」という名の水と 「愛」という名の栄養を

たっぷりたっぷり そそいであげよう みんなの「笑顔」という名の陽をあびて

きっと芽が出る 花が咲く やがて 大きな幸せの実が実る

◆伝達式前日の放送で、中島先生から紹介された詩「種をまこう」です。